

広報

No.557

ちっぷべつ

1

January 2017

Public Relations Magazine

謹賀新年



認定こども園くるみ おもちつき 12/1

- 年頭のご挨拶
- 新しい民生委員・児童委員が決まりました
- 屋根雪の除雪費用を助成します
- 20歳になったら国民年金

秩父別町ホームページ
町公式フェイスブック

<http://www.town.chippubetsu.hokkaido.jp>
<https://www.facebook.com/chippubetsutown>

年頭のご挨拶

秩父別町長 神 藪 武



新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、平成29年の輝かしい新春をご家族お揃いで迎えられましたこと、謹んでお慶び申し上げます。

また、平素から町政に対する温かいご理解とご支援を賜り心から厚くお礼申し上げますとともに、本年も秩父別町発展のためにさらなるご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

昨年を振り返りますと、

7月10日には参議院議員通常選挙が実施され、与党が大きく議席を伸ばし、衆議院とともに三分の二以上の議席を獲得いたしました。

改選後の参議院におきまして、伊達忠一議員が北海道選出の参議院議員として初めての議長に就任いたしました。北海道人として誠に喜ばしく誇りに思うところであります。

また、スポーツに目を転じますと、8月にはリオデ

ジャネイロオリンピック・パラリンピックが開催され、オリリンピックでは日本選手が12個の金メダルを獲得し世界6位、メダル総数では史上最多の41個のメダルを獲得し世界7位と健闘し、日本選手団の活躍に国中が盛り上がりを見せました。

さらに、北海道日本ハムファイターズが10年ぶりに日本一に輝き、北海道コンサドーレ札幌がJ2を制し5年ぶりのJ1昇格を果たすなど、北海道を本拠地とするチームの活躍に沸いた一年でもありました。

一方、海外ではアメリカ合衆国の大統領選挙において共和党のドナルド・トランプ候補が勝利しましたが、選挙戦での攻撃的な言論が陰をひそめており、どのような政治を行うのか不透明な部分が多く、日本をはじめ世界中の国々との関係も先行きが見通せないような状況であります。

さて、本町におきましては、基幹作物の水稲は農家の皆さんの適切な肥培管理

とご努力によりまして、作況指数が102という6年連続での豊作となり、苦勞の汗が報われた一年でありました。

また、米の価格も比較的高い水準を維持しており、水稲を基幹産業とする本町にとりましては、喜ばしい一年でありました。



さらに、米以外の作物につきましても、一部には昨年に比べますと収量や販売額が若干減少した品目もありませんが、総じて農家の皆さんにとりましては安堵できる結果であったとお祝い申し上げます。

本年を最後に昭和45年から続いてきた米の生産調整が廃止されますが、現在の

農家の皆さんは生産調整が当然のこととして営農をされてこられた方々でありますので戸惑いもあるうかと思いますが、この一年を農業政策の大転換機を乗り越える準備期間として捉え、持続可能な農業経営を確立されますことをお祈り申し上げます。

昨年、国の補正予算による補助金を活用し、米穀乾燥調製貯蔵施設の機能増強工事に着手いたしました。町といたしましても応分の費用を負担し、農家の皆さんの負担軽減を図ることといたしました。

一方、町の主な事業では、一昨年策定いたしました総合戦略に基づきまして、交流人口の拡大と若い世代の移住定住を促進するために、屋内遊戯場の建設に着工いたしました。今春のオーブンに向けて着々と工事が進められております。

町民の皆さんには、多くの小さなお子さんがお母さんやお父さんに手を引かれ

て訪れ、元気に走り回る姿を是非ご覧いただきたく思いますし、さらに、本年は屋外の遊戯施設を建設する予定でありまして、この施設には健康器具も配置する予定でありますので、是非ご利用いただき健康増進に役立てていただきたいと考えているところであります。



この他に、旧消防庁舎と職員待機住宅の解体撤去や、除雪車両車庫及びゴミ収集車両車庫の建設、公営住宅の外壁塗装及び屋根の葺き替え、橋梁の長寿命化修繕計画に基づく定期点検や補修など、町民生活の利便性向上と安全安心なまちづく

りに向けた事業を実施してまいりました。

平成22年から分譲を開始いたしました「いなほ団地」につきましては、分譲した38区画を完売し、全ての方が建築されますと30戸であります。

ソフト事業に目を向けますと、皆さんの住宅リフォームに対する補助制度をより使いやすい制度に改め対象工事を拡充いたしましたところ、昨年4月から9ヶ月の間に50件を超えてご利用をいただきましたが、今後も増加するものと考えております。

昨年からは、地域おこし協力隊員を2名増員し農産物の加工研究や国際交流の推進にご尽力いただいているところであります。

全国の方々が地方を応援する「ふるさと納税」につきましては、昨年は1億5千万円ほどのご寄付をいただきましたが、本年も年度途中ではありますが、昨年を上回るペースで寄

付を頂戴しており、今後とも本町の魅力をPRするため、に返礼品の拡充を図るなど、創意工夫を重ね、貴重な財源の確保に努めてまいります。

また、11月にはJR北海道から留萌本線を廃止しバス路線へ転換するとの申し出がありました。町といたしましては町民の皆さんの利便性を最優先に考え、皆さんのご意見を伺いながら沿線自治体とも協議を重ねてまいります。

以上、昨年の主な事業について申し上げますが、本年も自治基本条例に基づき、町民の皆様、議会、行政が一体となって英知を集め、町政を推進することにより、秩父別町の輝かしい未来が拓けるものと確信しているところであります。

結びに、新しい年が皆様にとりまして明るく活気に満ち溢れ、幸多い一年でありますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

秩父別町長 神 藪 武

副町長 洪 谷 信 二

教育長 西 田 康 二

総務課長 高 鶴 公 人

企画課長 竹 内 剛

住民課長 尾 垣 義 次

産業課長 金 子 利 生

建設課長 永 峰 敏 幸

教育委員会
教育課長 早 川 聡

議会事務局
議事局長 白 木 隆 弘

農業委員会
事務局長 宮 武 幸 充

深川地区消防組合
秩父別支署長 内 山 潔

建設課技術長 川 人 三 晃

総務課主幹 中 野 慎 司

住民課主幹 齊 藤 直 美

住民課主幹 宮 武 千 恵

建設課主幹 結 城 尊 文

出納室主幹 笹 木 雄 介

教育委員会
主幹 川 尻 智 志

教育委員会
主幹 塩 地 勇 夫

深川地区消防組合
秩父別支署主幹 高 鶴 涉

外 職員一同

謹んで新年のお慶びを申し上げます



秩父別町議会

議長 土井 享

町民の皆様、新年あけましておめでとうございます。輝かしい平成29年の新春をご健勝で迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

議会構成が一新して2年を経過するところでありますが、町民の皆様には、日頃から町議会活動に深いご理解と温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、基幹産業である農業の水稲においては、移植時期の遅速で生育に大きな差が生じ、6月の低温と日照不足で生育の遅れが開始されました。8月には、台風の接近、上陸に見舞われましたが、幸いにも本町にお

いては大きな災害がなく、8月は高温で経過し出穂から登熟にかけては順調に生育しており、生産者各位のご努力は勿論であります。関係機関・団体のお力添えにより、豊穰の秋を迎えることができましたことにお喜び申し上げます。

一方、TPP問題においては、アメリカ大統領の選挙結果により先行きが不透明となっており、長年続いた米の生産調整も今年で廃止となります。

農業を基幹産業とする本町にとりまして、これから農業の担い手が将来にわたる意欲と希望を持って営農できるような施策を望むと

ころです。

また、外交では近隣諸国との関係修復も進まず、憂慮する状況であります。政府は国民が何を望み何を必要としているのか、謙虚な気持ちで忘れることなく、政権運営を心がけてもらいたいと思います。

町内に目を転じますと、神薙町政最大事業ともいえる、屋内遊戯場の建設が進められ、4月のオープンを待つばかりとなります。

また、平成29年度においては、「ベルパークちっぷべつ」内に三世代が使用できる屋外遊戯場の整備が予定されており、更なる交流人口の増加により、町の活性化の起爆剤となることを願うところであります。

こうしたなか、官民が一体となった協働によるまちづくりを一層進めるため、議員一同自らの責務を充分に自覚し、町民の皆様のご

託にお応えできるよう努力してまいります。迎えました新しい年が、明るく健やかな一年でありますようお祈り申し上げます。町議会を代表してのご挨拶といたします。

町議会

議長 土井 享

副議長 本村 修二

総務経済 寺迫 公裕

常任委員長 畑田 寿

議 員 早川 正剛

議 員 柴田 壹隆

議 員 大野 敬

議 員 藤岡 浩文

議 員 岡崎 丈司



謹賀新年

教育委員会

教育長職務代理 梅澤 大観
委員 川上 直子
南 洋子
田丸 政彦

農業委員会

会長 造田 聡
同職務代理 川上 徳嗣
委員 沼田 忠
内山 淳
境谷 博之
松永 徹
片岡 洋一
遠藤 正幸
吉田 光博
高松 隆
戸村 和広
中西 俊治

監査委員

代表委員 戸田 保
委員 柴田 壹隆

選挙管理委員会

委員長 東 晴基
同職務代理 平瀬 悦子
委員 高村 広行
前田 力男

固定資産評価審査委員会

委員長 田中 康雄
委員 永守 礼子
安部 了一

公平委員会

委員長 山田 憲正
委員 東 恵美
竹内 常雄

国民健康保険運営協議会

会長 柴田 壹隆
同職務代理 藤岡 浩文
委員 佐々木 正人
齊藤 哲也
三浦 四郎
前田 力男

行政相談委員

委員 菱口 洋次

人権擁護委員

委員 木谷 登子
黒田 卓夫

民生児童委員協議会

会長 中西 俊治
副会長 神田 達広
委員 小山 裕子
森 秀夫
山田 たまの
山本 久代
宇野 誕子
岡田 存広
石井 康夫
主任児童委員 川尻 祈代三
池田 展子

深川地区消防組合

秩父別消防団

団長 佐久間 進
副団長 熊田 政人
第一分団長 眞島 秀樹
第二分団長 山森 正己
外団員一同

交通安全指導員会

会長 尾谷 重良
副会長 中西 伴浩
委員 戸村 和広
宮森 一弘
大井 和範
砂川 純
齊藤 讓二
合田 和広
高橋 秀幸
金森 一巳
藤原 幹也
手塚 浩二
植田 辰徳
眞島 祐輔

社会教育委員

委員長 藤原 賀津雄
副委員長 我部 山真美
委員 山本 徹浄
金倉 紀子
金森 一巳
廣瀬 一仁

スポーツ推進委員

委員長 山森 聡
副委員長 今井 誉民
委員 菊地 幸絵
前田 誠
手塚 奈美
寺迫 昇真
山本 一成

